

温度センサ製品のラインナップ

開発中

- ・ 車両の各種システムの冷却水、オイルの温度検出
- ・ 高電圧部品のバスバー、電池パック等の温度検出

背景・課題

車両の熱マネージメントには各機器(電池パック、e-Axleなど)の温度を制御する必要があり、温度検出を行うセンサが必須となる

課題への解決・特徴

- 1 高速応答性
- 2 低コスト化
- 3 搭載度の自由

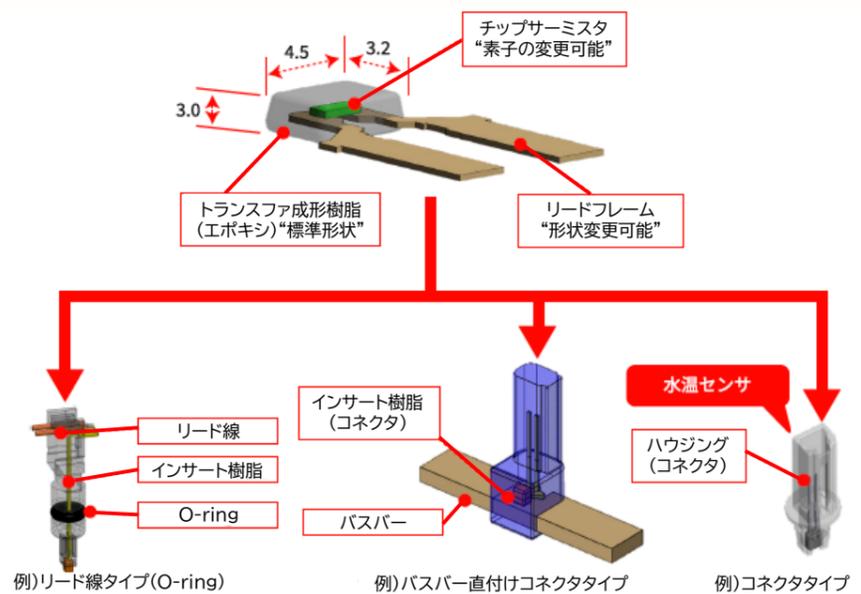
主要性能, 仕様・構造

チップサーミスタ温度センサ

開発中
2026年搭載予定

特徴

1. 信頼性が高いトランスファモールド構造
2. 高速応答性
3. 高い寸法精度と搭載自由度
リード線取り出し、コネクタタイプへ対応可能



水温センサ

開発中
2026年搭載予定

特徴

1. 高速応答性
2. 高信頼性、耐久性
3. 温度検出部の共用化による低コスト化

